

運動器エコーセミナー (臨床実践編)

超音波画像装置の活用による評価と運動療法の選択
—筋の硬さ、強さ、滑らかさに応用するHands on 形式—

概要

今回の臨床実践編では、基礎編から発展し、現状の臨床現場の課題である「私達の運動療法はどこに届いて、どんな効果をもたらしているのか？」を実感することに挑戦し、超音波画像装置による評価に裏付けされた運動療法の選択・実践できる技能の修得に焦点を絞っています。

本講義は、Hands on形式を採用し、身体内部を観察できる超音波画像装置を実際に操作し、治療前後の変化をリアルタイムに確認します。

講義内容は、画像の見方からShear Wave Elastographyを使用した筋や軟部組織の形態変化の特徴の把握、筋厚（収縮/弛緩の変化）、筋の収縮方向、軟部組織の移動方向などについての評価・運動療法の選択を行います。臨床実践編では、実際の関節運動、個々の筋の動きを観察し、運動療法による筋の変化を理解します。

内容

エコー機器2台（TOSHIBA社製）を使用し、Hands-on形式で行います。

- 9:00～10:30 画像の見方、機器操作（基本的な画像の見方、機器操作の確認）
- 10:30～12:00 筋形態指標の観察と評価（画像の観察と評価）
- 13:00～14:30 筋、軟部組織の変化を考慮した運動療法の選択Hands on形式
- 14:40～16:00 筋、軟部組織の移動方向を考慮した運動療法の選択Hands on形式

【講師】中山 昇平先生（こたけ整形外科クリニック）

【日時】2018年1月21日（日）9:00～16:00（8:30受付）

【受講料】7,500円（税込・申し込み順） 当日現金にて徴収

【申し込み方法】HPにて受付

【HP】<http://jissen-riha.com>

【問い合わせ】jissen-riha2@ab.auone-net.jp

【会場】グリーンホスピタルサプライ（株）4階大会場
（〒565-0853 大阪府吹田市春日3-20-8）

【交通のご案内】北大阪急行電鉄「桃山台駅」下車
南改札口より南へ徒歩7分

